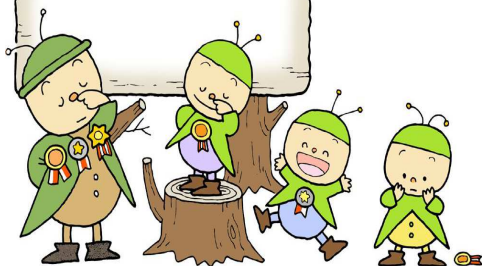


11月

ぱんだぐみ

*だより



秋も、日一日と深まってまいりました。園でも恵まれた環境の中で、木の葉やどんぐりに触れながら、秋から冬への季節の変化に目を向けたら、自然の造形の美しさや、偉大な力に感動する心を育てていきたいと思ひます。また、戸外でも積極的に遊びを楽しみ、体力づくりもしていきたく思ひます。

保育のねらい

- * 晩秋から冬へと変化する生活に必要な習慣を身につけ、健康に過ごせるようにする。
- * 身近な自然事象に興味をもち、自然の変化や不思議さに気づく。
- * 自分の思いや考えを伝えたり、話し合ったりして協力し、さまざまなあそびを楽しむ。



マスク着用について!

園外の行事や習い事があるときは、マスクをつけて行きますので忘れないように準備して下さい。



靴のサイズがあつてない子どもさんがいます。遊びや成長を妨げ怪我にも繋がってきますので、家での確認をお願いします。



園では、子どもたちに、ジャンパーを着たらファスナーを開めて遊ぶように声を掛けています。登降園のときも閉めるように家でも声を掛けてもらい、習慣づくように心がけていきましょう。

薄着でカゼよぼう!

* 涼しくなりかけの頃一枚よけいに着せようか? タイツをはかせようか? と迷う時がありますよね。子どもは大人と違って運動量も多く、少し我慢をすると、寒さに慣れてきます。薄着の子どもは風邪もひかず、また頭の働きも良くなると言われています。できるかぎり薄着を心かけましょう!

